

農学職

詳細は、QRコードから
ご覧になれます。



農学職の仕事 農政の企画立案&普及指導活動

日頃から農業者と直に接している普及指導員の強みを生かし、
個々の農業者や地域農業の状況を良く知る立場で、市町村を始めとする多くの方々と連携・調整、農業経営や地域農業の活性化を図る仕事ができます。

本庁での仕事

- ・魅力ある大阪農業の実現に向けた施策の企画立案
- ・施策の具体化に向けた国や関係機関等との連絡調整
- ・大阪産（もん）の魅力を知らってもらうための情報発信
- ・大阪の特産農産物の病害虫発生予測と情報提供
- ・予算、議会对応 など

《主な配属先》
農政室、流通対策室 など

出先機関での仕事

- ・農業者と直に接して農業に関する情報の提供や技術・知識の普及
- ・経営コンサルタントと一緒に農業経営の改善支援
- ・市町村等の関係機関と連携した新規就農者の確保・育成対策の実施
- ・地域農業や農産物の魅力を発信するイベント等の実施 など

《主な配属先》
各農と緑の総合事務所 農の普及課 など

先輩職員へインタビュー



大阪の農業を盛り上げる



農業で輝く人づくり・地域づくり

西野 結香子 H29年4月 入庁

H29年4月 流通対策室
H30年4月 中部農と緑の総合事務所
R4年4月 泉州農と緑の総合事務所

磯和 広子 H5年4月 入庁

H5年4月	南河内地区農業改良普及所	H19年4月	財団法人大阪府みどり公社
H7年5月	豊能地域農業改良普及センター	H22年4月	農政室
H8年4月	北部農と緑の総合事務所	H26年4月	南河内農と緑の総合事務所
H12年4月	南河内農と緑の総合事務所	H29年4月	農政室
H17年4月	泉州農と緑の総合事務所	R3年4月	泉州農と緑の総合事務所
		R4年4月	北部農と緑の総合事務所

農学職を志望した理由

大学で農学を学んでいたため農業関係の仕事に興味があり、その中でも、栽培の現場から地産地消の取組み、大阪産（もん）のブランド推進まで、幅広く大阪の農業に関われることから農学職を志望しました。

仕事をして嬉しかったこと

自分関わった講習会や栽培現場での指導の内容が、実際に農業経営の改善や農作物の高品質化などにつながったと、直接、農家の方から感謝の声を頂いたときは嬉しかったです。

ある1日の流れ

9:15 出勤、メール確認
10:00 指導準備
12:15 昼休み
13:00 現場にて農家への指導・助言
16:00 講習会資料の作成
17:45 退勤

今までの業務で印象に残ってること

農産加工に取り組む農業者グループの方と、新たにできる農産加工施設のレイアウトを「ああでもないこうでもない」と言いながら、一から一緒に考えて描き、その通り完成した施設でメンバーが生き生きと活動していたことです。

受験を考えている人に一言

私たちと一緒に大阪農業のビジョンを描き、農業者や関係機関の方とともに農業で輝く大阪に取り組みみましょう。

ある1日の流れ

9:00 出勤、メール確認
10:00 公用車で現地へ出張
農業者と農業塾について打合せ
12:15 昼休み
13:00 農業団体の総会に出席
祝辞をおくる
15:30 事務所主催の研修会について課内で打合せ
17:30 退勤

よくある質問

Q：ベテラン農業者に指導できるのか不安です。
A：新しく農の普及課に配属されてから2年間を新任期として、集中的に研修を行うことで、普及指導活動に必要な技術やその方法を身につけていただきます。また、その間、先輩職員が普及指導トレーナーとして、丁寧にサポートしてくれます。その後も、国や府の研修体系に基づき必要な研修を受講していただくとともに、働きながら業務に必要な知識を身につけていただきます。

Q：必要な資格はありますか？
A：農学職が配属される農の普及課では、公用車を運転して現場に出かけ、農業者と直に接して普及指導活動を行うことから、普通自動車（AT）の運転ができることが望ましいです。

